

事業内容
と感想

【参加者状況】 申込者：90名（会員76名、非会員14名）

参加者：79名（各会場合計38名、Web41名）

【評価】 アンケート回答者61名（各会場合計28名、Web33名）

- ① アンケート回答率は約8割で、9割を超える方が満足回答。講演内容は興味深く、どれも面白く、わかりやすかったとのコメントが多かった。
- ② この講演を聞いて、自分の町の事例で考えてみたい、改めて問題の深刻さを感じることができた、これからの様々な機会に活かしたいという内容も多数あり。
- ③ 一方で、音声の途切れに関して「Web講演は特に聞き取りにくい箇所があった」や、「配布資料と実際の内容が違っていたのでメモを取るのに少し大変だった」という意見あり。
- ④ CPD受講証を当日参加の方に配布しないのは理不尽で、日本技術士会HPのどこからダウンロードするのか不明。といったコメントもあった。

【課題】

- ① 当日に講演者の講演方法の変更（会場講演⇒Web講演）があったが、講師のTeams接続については特段支障なく運営できた。若干フリーズした場面もあったが短時間で復帰した。
- ② 広島会場では、マイクが2本（講演者と質問者用）での対応が望ましかったが、ライン接続のマイクの音声不調のためワイヤレスマイクのみで対応した。今後の課題と思われる。
- ③ CPD受講証入手方法に係る会員への周知内容について理解されていない方が多く、問合せもあったため、会員へのわかりやすい周知は今後の課題と思われる。
⇒今回は統括本部HPにCPD受講証がアップロードされた後に、会員参加者宛にダウンロード方法も含めて再周知した。事務局業務の省力化・円滑化のためには、同様なフォローを当面の間継続すべき。
- ④ 講演会後の非会員（今回の対象13名）へのCPD受講証の発行は、「各人宛てに記名したCPD受講証をメール送信する」こととした。CPD受講証の作成はマニュアル化されているが、メール送信は対象人数が多い場合には手間がかかるため、さらなる効率化が必要（会場参加者には手渡しする等）。
- ⑤ 事後アンケートの回答は、従来はCPD受講証の発行条件（Web参加+アンケート回答者にCPD受講証発行）としていたため概ね100%であったが、今回は任意としていなかったため約8割に留まった。講演会前のTeams案内時にもリンク貼りつける等により回答率のアップを図る方法の検討が必要。

以上